

いわぬまぶんかざいつうしん 岩沼文化財通信

～貞山堀～



岩沼市マスコットキャラクター
岩沼係長

第 9 号

2023年12月27日発行

岩沼市ふるさと展示室(市民図書館2階)

TEL: 0223-25-2302

質問受付中!

岩沼市の海岸沿いに大きな水路があります。その名も**貞山堀**



貞山堀 (木曳堀)

(**木曳堀**)。1600 (慶長5) 年 (江戸時代) 伊達政宗が治める

仙台藩は、仙台城や仙台の町を整えていくために、木材などの荷物

を各地から大量に運ぶ必要がありました。そのため、自然の地形を利用しながら、阿武隈川から

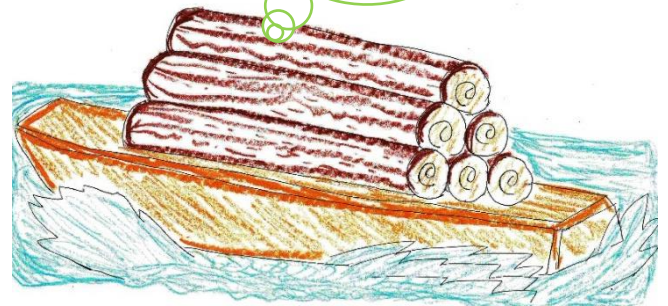
名取川までをつなぐ約15キロメートルもある運河が作られました。これにより、仙台の町まで

船を使って楽に荷物を運ぶことができるようになりました。



上空から見た木曳堀

太平洋まで出ると波がある時は運びにくい。木曳堀なら波もなく安全だ。



きょだいうなが 47キロの巨大運河

明治時代の工事で岩沼の阿武隈川河口から北上川

河口がつながり、長さ47キロメートルの運河が完成

しました。木曳堀をはじめ、いくつかの堀、河川が1

つにつながり、貞山堀と呼ばれるようになりました。

※貞山とは伊達政宗の死後におくられた名前。政宗の頃から続く大工事にちなんだもの。

